



広報

い ず み

人口828人・男393人・女435人・出生2人・死亡0人・転入9人・転出16人・世帯数286世帯 4月1日現在



'98 春号

No.421

平成10年度

予算概要及び村長施策方針

(抜粋)

平成十年年度の政府予算は、政策的経費であります一般歳出の伸びが、十一年ぶりに一・三%のマイナス予算となっており、無駄遣い、非効率との批判が高まっていた公共事業は、前年対比七%の削減となり、あらためて財政再建そして緊縮型の性格を確かめさせた内容となっております。

本村における財政状況も非常に厳しいものとなっております、最少の経費で最大の効果を挙げるべく、そして経費の節減に努力しなければなりません。

地方財政の健全性を測定するには、いろいろな見方がありますが、数字的なことは別といたしまして、地方交付税及び譲与税、交付金等、国、県からの財源が六十%を占めている通り自主財源が少ない財政運営は変わっておりません。

そして行政のスリム化と独自性を強く問われる時代であるだけに経費の節減と合理化を図りながら当面する重要政策課題を重点的、計画的に推進しながら財政運営に努力しなければならぬと考えている所です。

平成九年十一月に和泉村行政事務改善委員会を発足いたしました行政事務の改善と財政改革について、調

査及び審議をお願いしており、結論が出次第、考え方をまとめまして実施の方策を打出したいと思っております。

また予算編成に当たり、各課長を通じまして特に事務事業等の緊急、優先度そして効果を再度見直し、経費の節減、合理化を徹底するよう指示し、前年度に比べて、旅費で十五%、食料費では十三%の削減をいたしました。

当初予算

区分	平成10年度	平成9年度	前年度伸び率
一般会計	千円 2,332,000	千円 2,338,000	% △ 0.3
特別会計	746,896	592,643	26.0
合計	3,078,896	2,930,643	5.1

主な事業

【総務費】

総務費では、生涯学習の村の整備、いわゆる「ぶなの木台」の整備関係に四千三百万八千円を計上いたしております。また、下大納のバス停移設工事に二百一十万円を計上いたしておりますが、その原因は、県道の改良に伴うものでありまして県の補償費による移設であります。

そして、本年度に予定をされております参議院議員選挙及び村議会議員選挙、知事及び県議会議員選挙に係る経費として三百九十五万三千元を計上いたしております。

【民生費】

障害者等の医療費の助成をはじめ、慰労金など、福祉サービス向上のための諸経費を計上いたしております。社会福祉協議会の基盤を更に安定させ、その活動を強固にしたいと考えております。

また、社会福祉協議会に対する委託事業につきましても、介護保険制度の目的でもあります在宅介護を視野に入れながら、モデルデイサービスと、訪問入浴サービスを、それぞれ

れ週一回、給食サービスを月三回、そして毎日ホームヘルパーを派遣いたしました。自宅へのサービスを提供しながら、人材の育成と基盤づくりを図りたく、人件費も含めて千四百九十七万五千円といたしました。

【衛生費】

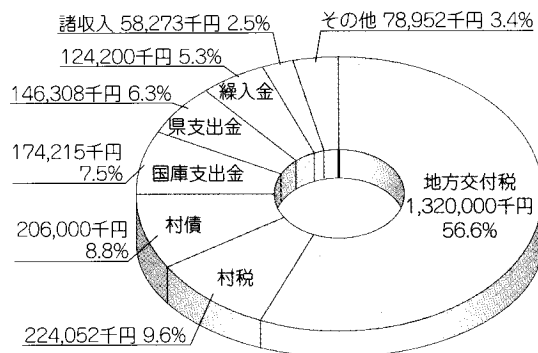
継続事業で進めております葬斎場の新築工事関連で五千三百七万五千円を計上して完成させたく思っておりますし、大野市浄化センター建設負担金として本年度分八百七十四万円を予定いたしております。

【農林水産業費】

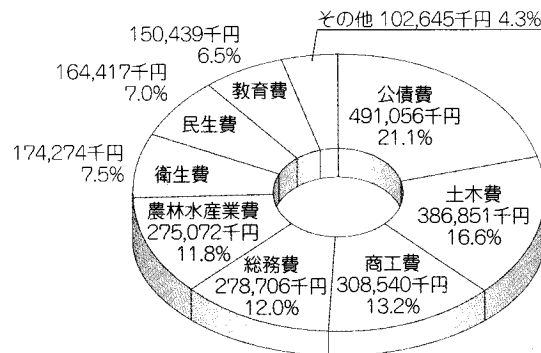
農林水産業費の農業振興費の工事請負費では、県単土地改良事業と維持補修工事を合わせて、二千百万円を計上いたしました。各地区からの要望に定めるものでありますし、委託料では、貝皿地系のぶなの木台整備に係る計画調査に四百万円、駅前周辺を中心とした総合的整備計画に八百万円を計上しておりますが、いずれの事業も、国、県費によるハード事業採択を前提として調査するものであります。

林業振興費では、林道春木谷線開設事業関連に五千五百五十二万五千

歳入総額 23億3,200万円



歳出総額 23億3,200万円



円を計上いたしました。延長四百六十メートルを開設する予定であります。

また、補助金として、県単作業路の整備と林業従事者の育成に千二百六十万円を予定いたしております。

水産業費では、昨年に引き続き新魚種導入調査に百万円と鮎、アマゴ等の放流委託に四百万円計上いたしました。

産業振興費におきましては、和泉村特産のマイタケ工場の運営管理に係る経費といたしまして、工事関係及び備品購入を合わせて五百万円を予定しまして、培養室の増設と生産ラインの効率化をはかるものであります。第三セクター設立に対する出資金に、六百五十万円を計上しまして、運営団体の充実を図りたいと考えております。

【商工費】

商工費では、九頭竜紅葉まつり、九頭竜新緑まつり、九頭竜ゆきまつりに、例年の所要額を計上いたしております。また、本県出身の清水国明氏をはじめアウトドア活動家のご協力をいただきながら昨年実施しましたカヌーづくりと、地球元気村のイベントも続けて実施することといたしました。

【土木費】

土木費では、備品購入費に三千二百万円を計上いたしました。ロータリー除雪車一台の更新を図るものであります。村道桑島線の開設及び、村道の改良工事を含まして二億七千五百五十万円を計上し、早期完成に努める所存であります。

また河川費で、三坂谷川周辺環境整備計画委託料に三百万円を予定しておりますが、これは県の事業として計画されております砂防事業計画に伴いまして行われるものであります。県及び村、そして地元を含めて検討を進めるものであります。

【教育費】

教育費では、老朽化が進んでおります教職員住宅の調査、設計委託に四百万円を計上し、出来る限り早い時期に整備したいと考えております。小学校費では、プールの改修に二百五十万円、中学校費では、校舎屋上の防水工事に四百万円を計上しております。

また上大納地係のクロスカントリコースの法面保護工事に四百六十万円を計上しております。

【特別会計】

簡易水道事業特別会計では、後野簡易水道の本管全面を伏替えするために、千四百万円を計上いたしました。

また、診療所事業特別会計では、

診療所の新築に一億七千六百万円を計上いたしました。これは、老朽化が進んでおりますことと、利便性、そして介護保険法の施行に伴うサービスの提供の中心的な施設として整備するものであります。

当面する課題と取り組み

永年の懸案事項でありました中部縦貫自動車道の大野・和泉間が昨年二月に基本計画路線に決定されました。東海北陸自動車道の白鳥インターの開通、加えて平成十年度には、油坂峠道路が開通する予定など、まさに高速交通の時代となつてまいりました。

当然のことながら多くの観光客も見込める事になると思ひますし、日帰り圏となる訳でありますので先ずは、本村の中心地であります九頭竜湖駅前の再整備を図らなければなりません。加えて国道一五八号線の危険箇所の整備、冬期交通の安全性に対する整備を進め、交流人口を増加し、観光と産業を連携させながら活路を図りたいと考えております。

次に生活環境の整備についてであります。特に診療所及びデイサービスセンター等、福祉関係の整備であります。諮問委員会からの答申を受けまして今日に至るまで、種々検討を進めて参りました。

施設の利便性、施設内容そして財源の問題等は当然であります。和泉村の福祉対策をどのように位置づけるか、又、介護保険法に基づきサービス提供との整合性等につきまして、医師、社会福祉協議会とも打合せを重ねてまいりました。

その結果を総合的に判断いたしまして、先ずは診療所を、過剰な設備投資を極力さげながら、新たな地に新築したいと考えております。

また、デイサービスセンターにつ

いてありますが、昨年十一月からモデル的に既存の施設を利用しましてデイサービスを実施しておりますが、更に十年度も継続して実施したいと考えてありますし、その実践体験と自信、そしてホームヘルパー等の人材育成をはかりながらスタートの年に合わせて施設整備を図りたいと考えております。

地域医療、地域の福祉対策には、いろいろな考え方がありましようが、和泉村の如く小規模な村でのサービスには、おのずと限度があります。しかし、行政と医療、又は、社会福祉協議会、民生委員の連携を密にする事によって、充実した福祉社会の形成に努力したいと思つております。

次に定住対策であります。平成七年度にスタートしました地場産業就労奨励金制度では、毎年数名に対して奨励金を支給しており、今年度の支給予定者を含めた累計では、十八名を数えております。このように定住人口の増大に貢献しておりますことは、喜ばしい限りであります。

また、貝皿地系に整備を進めております生涯学習の村の整備につきましても順調に推移し、現在、五棟の住宅が整備されており、更に同地域での宅地の分譲も考えていきたい

思っております。

次に教育問題であります。このところ頻繁に報道されておりますように、悲惨な事件、事故が相次いで発生しておりますことはご承知の通りであります。特にナイフによる殺傷事件やけん銃強奪未遂事件など中学生による凶悪事件が相次いで発生いたしております。私達にはどうしても判断し難い、そして想像すらできないことをいとも簡単に行動に移す子供達が多い昨今であります。その行動は、子供達自身にも予測がつかないというか、その結果をみて、本人が一番ショックを受けているのが特徴でありまして、その動機が余りにも衝動的で短絡的な行動に、只々、驚いているばかりであります。

当村におきましても、決してこのような問題は起こらないと断言は出来ない訳でありまして、今こそ学校と家庭、そして地域社会の中で真剣に討議する必要があると存じますし、教育長を通じて指示をしているところであります。

以上申し上げました基本的な考え方では諸施策を進めながら、活力ある村づくりに努力したいと考えているところであります。

平成10年度における主な事業

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率	
			国庫支出金	起債	その他	一般財源			国	県
総務費	広報事業	4,785				4,785	広報誌「いずみ」及び有線放送			
	村有林保育事業	2,076	424			1,652	枝打、除間伐	499		85%
	村営バス運営事業	13,038	2,200		2,000	8,838	2路線運行業務	4,400		1/2
	庁舎改修事業	2,300				2,300	2階トイレ、風呂場			
	下大納バス停移転工事	2,110			2,110					
	生涯学習の村土地造成事業	30,000			30,000					
	JR東海バス運行事業	6,150				6,150				
	「シャンソン村」里づくり事業	1,500				1,500	シャンソン村運営委員会助成			
民生費	生活安定対策事業	16,000			16,000					
	住宅資金貸付事業	2,000				2,000				
	定住促進対策事業	450				450	出産奨励金、結婚祝金			
	社会福祉協議会補助金	9,312				9,312				
衛生費	葬斎場整備事業	53,075		30,000	20,000	3,075	H9年度～H10年度(2年継続)			
	合併処理浄化槽事業	3,970	1,646			2,324	合併浄化槽設置補助 5基	2,470	1/3	1/3
	焼却灰保管施設整備事業	4,300				4,300				
	大野市浄化センター建設負担金	8,741				8,741	H10年度～H12年度			
農林水産業費	県単土地改良事業	15,000	7,500			7,500	用排水路整備	15,000		1/2
	米消費拡大施設整備事業補助金	1,000				1,000	精米機、収納棟			
	県単林道改良事業	52,000	25,000	25,000		2,000	和佐谷線 外2路線	50,000		1/2
	林道春木谷線開設事業	62,813	43,968	18,000		845	L=400m、W=4.0m		5/10	2/10
	県単作業路整備事業	5,600	2,400			3,200		8,000		3/10
	淡水魚放流事業	5,000				5,000	アマゴ、イワナ、アユ放流、新魚種導入調査			
	第3セクター設立出資金	6,500				6,500				
	まいたけ工場改修事業	5,500				5,500	屋根、培養・育成室、備品			
	産業就業対策事業	2,400				2,400	就業奨励金			
	林業後継者育成支援事業	7,000				7,000	補助金			
商工費	商工振興資金貸付事業	25,000			25,000		商工振興資金 18,000 商工観光施設整備資金 7,000			
	九頭竜万本さくら推進事業	2,000				2,000				
	九頭竜新緑まつり事業	5,111				5,111				
	九頭竜紅葉まつり事業	14,522				14,522				
	九頭竜ゆきまつり	2,812				2,812				
	県営自然公園整備事業負担金	4,500				4,500				
土木費	国道等改良事業負担金	2,000				2,000				
	村道桑島線改良事業	260,000	130,000	120,000		10,000	橋梁整備(上部工)		50/100	
	村道下大納線改良事業	5,000				5,000	H10年度～H11年度(2年継続)			
	水谷川河川維持工事	5,000				5,000				
	雪寒機械整備事業	32,000	18,214	13,000		786	ロータリー除雪車更新			
	葬斎場アプローチ整備事業	16,500			10,000	6,500	L=200m W=7.0m			
教育費	プール改修工事	2,500				2,500	小学校			
	中学校屋上防水工事	4,000				4,000	中学校			
	クロスカントリースキークース法面保護工事	4,600				4,600				

特別会計

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率	
			国庫支出金	起債	その他	一般財源			国	県
簡易水道会計	簡易水道改良工事	14,000			13,000	1,000	後野地区	水力交付金		
診療所会計	診療所新築工事	176,600	17,824	150,000		8,776	鉄骨平屋建 420㎡、備品			
観光会計	和泉村公園施設管理公社運営資金預託金	80,000			80,000					
	九頭竜スキー場グレンデ工事	12,000		10,000		2,000	第3グレンデ			

三月定例議会

第百六十八回村議会定例会は三月十二日招集され、平成九年度一般会計補正予算、四特別会計補正予算、平成十年度一般会計予算、五特別会計予算、貝田地区に建設されたたやすらぎの里「ぶなの木台」定住住宅設置条例、税条例や村道の路線認定など、会期が五日に延長されたものの全ての議案が原案どおり可決されました。

たやすらぎの里

「ぶなの木台」

貝田地区のたやすらぎの里「ぶなの木台」定住住宅がこのほど完成し、賃貸による入居者を募集します。

目的

村内各産業の発展と活性化を図る

賃借住宅

木造二階建 五棟

延床面積約百三十四㎡

百五十三㎡

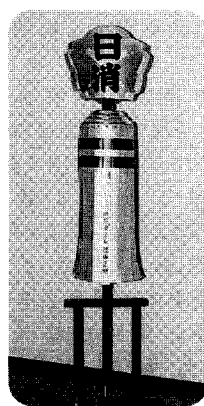
月／四万円

募集期間

平成十年四月十日～平成十年四月二十四日

和泉消防団

表彰される



和泉消防団は、平成十年三月七日日本武道館において日本消防協会の最高栄誉賞「まとい」を受賞しました。

これは、和泉消防団の長い歴史と輝かしい伝統の中で、日夜努力を重ねて来られた先輩諸兄と団員の功績の賜であります。数々の表彰を受賞し、ポンプ練法全国大会に福井県代表として昭和四十三年と平成四年の二回出場するなど、永年にわたり抜群の成績を堅持していることを高く評価されたものであります。

入居条件

- ・ 応募者は、農林漁業等村内産業に情熱を持ち、和泉村に定住することのできる四十五歳以下の者
- ・ 応募者は、村外者にあつては、入居後転入を行い、地域との融和を努めることのできる者
- ・ 応募者は、農林漁業等村内産業に就業するもの など

平成九年度

教育研究顕賞

平成九年度教育研究顕賞表彰式が三月五日行われました。

この賞は、児童、生徒及び教職員の創意と工夫に満ちた教育活動推進に顕著な功績があつた個人・団体に贈られるものです。

○教育奨励賞

- 三橋 里子(朝日小教諭)
- 田 中 博 文(和泉中教諭)
- 山 田 弥和子()

○優秀選手賞 スキー競技

- 谷悠住子(小3)・巢守将太(小3)
- 山村直己(小4)・谷 昭徳(小5)
- 坂下由香(小5)・巢守美希(小6)
- 長崎康弘(中2)・山出裕幸(中2)
- 谷口好美(中2)・宮下美由紀(中3)

中学校スキー部男子

中学校スキー部女子

中学校スキー女子

クロスカントリーの部

(道岸美和、坂下明日香、表和恵)

○善行賞

中学校生徒会ボランティア委員会

○賞 詞

畑 口 千 夏(小1)

中 村 茜(小6)



寄付

三月十八日、故高村常也氏の死去により、故人の意を受け、井戸定男氏より香典の一部を福祉事業に役立ててほしいと五百万円の寄付がありました。



きのこって?

きのこは森林の中で重要な役割を担っており、人間はきのこを珍重しうまく利用してきました。日本で食されているきのこは約300種類と言われており、名前の付いているもので2,000種類、実際には5,000種類もあると言われていています。そしてこれらのきのこにはいろいろな成分を含んでいるとも言われています。きのこ料理はそれ自体低カロリーで食物繊維やビタミン、ミネラルを含む食品として古来から珍重されてきました。最近では、血清コレステロールを下げ、血圧を安定させる働きがあり、免疫増強作用等によりガン細胞を抑制する働きをする物質が含まれていることも明らかになっています。人間は昔からその効用ににあった理にかなった料理法によりうまききのこを摂ってきました。

和泉村は自然に大変恵まれたところですから、野生のきのこもたくさんとれ、また昇竜まいたけでも有名です。きのこは比較的身近な食物です。

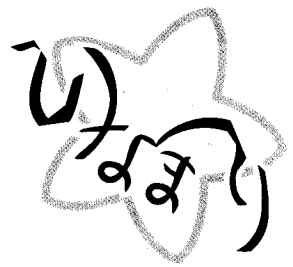


ゆきまつりて
造った
私たちの
雪像

生活発表会



三月六日、ひな祭り時期に合わせた生活発表会が朝日保育所、大納保育所合同で行われました。
二・三才のたんぽぽ・ひまわり組は「ヘロン」の踊りやゴムとび運動、四才以上のすみれ・ゆり組は「サンバを踊ろう」、「森のくまさん」の歌と合奏など、父兄の前で練習の成果を披露しました。



保育所

ぼくたち わたしたちの学習 きのこ料理

朝日小学校

朝日小学校では、大野林業事務所職員と、村食生活改善推進員を講師に、きのこ料理教室を行いました。
きのこ森林の関係についての話のあと、きのこを使った「温かいきのこサラダ」、「きのこグラタン」、「きのこオムレツ」の三品を五、六年生と先生、父兄の約三十人が挑戦しました。

善行青少年表彰 和泉中学校

奥越善行青少年愛護センターによる善行青少年又は団体の表彰式が二月二十六日に勝山市で行われ、和泉中学校ボランティア委員会が受賞しました。

このボランティア委員会は平成八年十月から活動を始め、敬老会行事、紅葉まつり時の環境美化や赤い羽根募金活動、寝たきり老人の介護実習体験や一人暮らしの老人寄りに手紙を送るなど、委員会



十二人の幅広い社会福祉活動が認められたものです。

新入学 おめでとう ございます



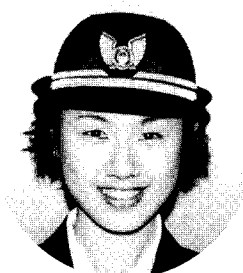
表ともみちゃんと新屋大志君

4月6日、朝日小学校で入学式が行われました。

新しい学校生活を始める児童二人は、元気に初登校しました。

四代目観光駅長

みなさん
よろしく
お願いします



第四代目
の九頭竜
観光駅
長・紅
葉レディ
に清水町の
野尻美由紀さん

が就任しました。

コンテストの参加が初めてという野尻さんは、「自然が大好きで、福井県内の中でも特に純粋な自然を多くもつ和泉村を、福井はもとより、県外の人々に知ってもらいたい。」と抱負を語りました。

教職員異動

四月一日付の学校教職員異動は次のとおりです。

(転入)

◎朝日小
教頭 坪内 和夫 (有西小)
教諭 佐々木誠治 (開成中)

大野地区消防署

和泉分遣所

職員異動

四月一日付で和泉分遣所職員の一部異動がありました。

(転入)

分遣所長 松田 市郎
分遣所長補佐 谷口 利和
消防士 長田 吉弘

(転出)

本所予防課 岸本 良政
石田 純也
末永 公秀

講師 山田由紀子 (有西小)

◎和泉中

校長 山崎 義昭 (富田小)
講師 羽生 裕美 (新任)

(転出)

加藤 英紀 上庄中 (和泉中)
能登雄二郎 富田小 (朝日小)
小川 秀之 上庄小 (教委)
宮本 徹也 森田中 (朝日小)
宮本 蘭妙 藁小 (朝日小)

私たちの

おまわりさん

三月二十四日付で警察官の人事異動があり、和泉警察官駐在所は次のとおりとなりました。

(転入)

警部補 大神 寿男
巡査 細田 昌希

(転出)

警部補 前川 嘉博
巡査 横川 裕司



県政へのパイプ役

県政への理解と関心を深め、建設的な提言や意見を求めます。

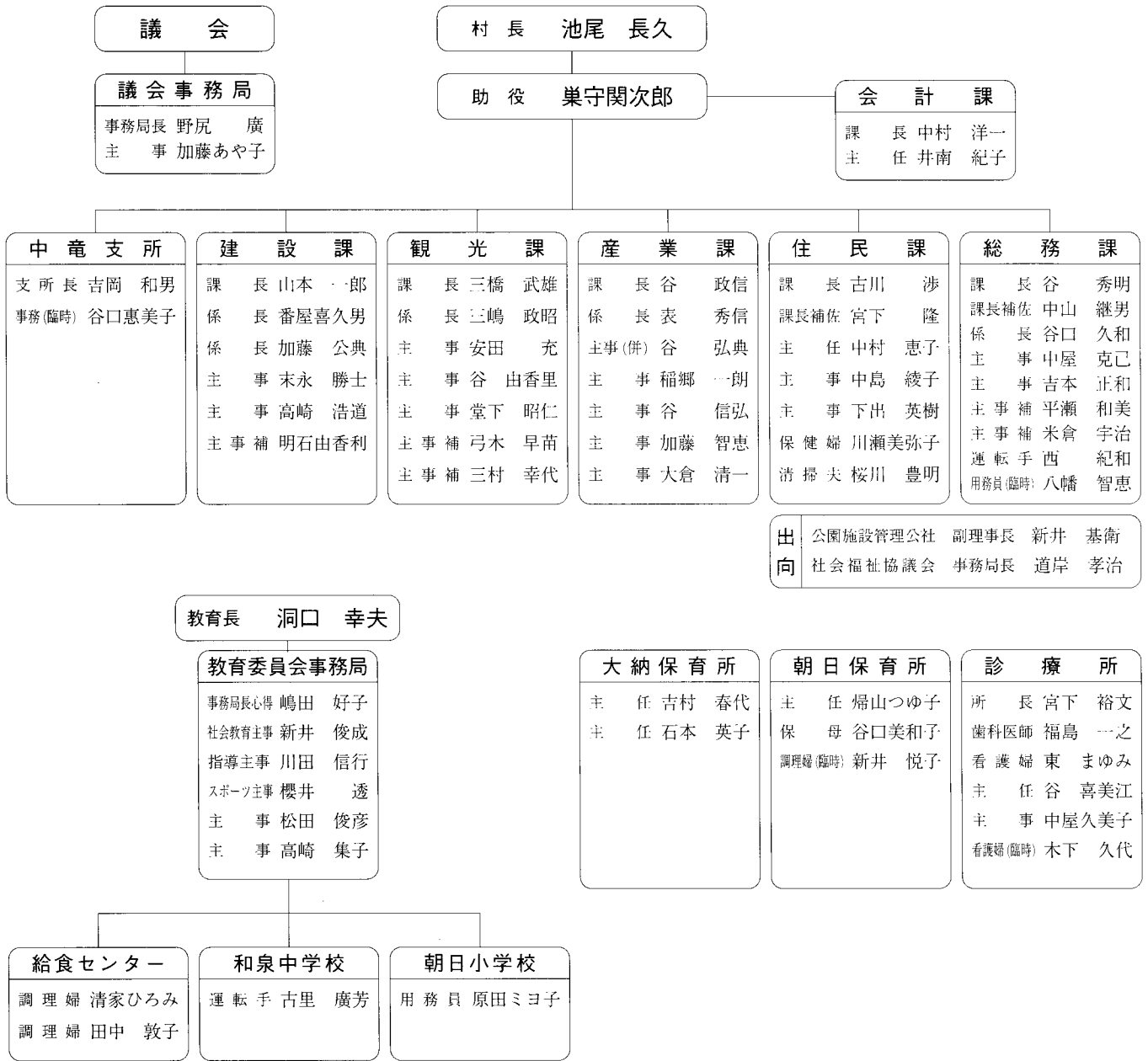
身近なご意見、ご提案は県政広聴員又は県政青年フォーラム推進員までお寄せ下さい。

県政公聴員

稲郷 栄一 (朝日)
谷口 ひろ子 (上大納)
県政青年フォーラム推進員

中村 光幸 (下山)
仲正 千賀子 (上大納)

平成10年4月 人事異動に伴う役場の組織図



【異動】

- ※中竜支所 支所長 吉岡和男(総務課)
- ※観光課 課長 三橋武雄(会計課)
- ※総務課 課長 谷 秀明(観光課)
- ※会計課 課長 中村洋一(教育委員会)
- ※教育委員会 事務局長心得 嶋田好子(住民課)
- ※産業課 係長 表 秀信(総務課)
- ※総務課 係長 谷口久和(産業課)
- ※住民課 主事 中島綾子(観光課)
- ※観光課 主事補 三村幸代(総務課)

SPORT IZUMI スポーツいずみ



スポーツ少年団剣道部による寒げいに

第五十回

県民体育大会 冬季大会

二月二十四日・二十五日に九頭竜スキー場・IZUMIクロスカントリースキー場で第五十回県民体育大会冬季スキー競技が行われました。成績は次のとおりです。

○中学生の部

▼男子

- 回転 一位 長崎 康弘
- 大回転 二位 山出 裕幸
- クロスリレー 五位 末永 浩嗣
- 四位 田村 英樹
- 小坂 祐樹
- 清藤 優
- 洞口 翔
- 和泉中学校

▼女子

- 総合 三位 和泉中学校
- 回転 三位 谷口 好美
- 四位 水谷 加奈
- 大回転 二位 宮下美由紀
- クロスカントリー 六位 宮原 玲子
- クロスリレー 二位 道岸 美和
- 表 和恵
- 坂下明日香
- 和泉中学校

○一般の部

▼男子

- 大回転三十五才未満 六位 谷 信弘
- 三十五才以上四十五才未満 三位 加藤 正徳
- クロスリレー 三位 宮本 徹也
- 二位 櫻川 辰徳
- 櫻川 敏弥
- 吉本 正和
- 総合 五位
- ▼女子
- 回転 三位 谷 喜美江
- クロスリレー 三位 宮本 繭妙
- 谷 直子
- 仲正千賀子
- 総合 四位

全国中学生スキー大会出場

一月三十一日開会の全国中学生スキー大会が宮城県鳴子町鳴子スキー場を主会場に開催され、和泉中学校からアルペンに長崎康弘君、山出裕幸君、宮下美由紀さん、谷口好美さん、クロスカントリーに坂下明日香さんの五名が出場し、宮下美由紀さんの大回転競技六十位が最高でした。また、二月二十日に石川県で開催された、東海北陸中学生スキー大会には、アルペン六選手、クロスカントリーに五選手が出場し、個人では長崎康弘君の回転競技九位が最高でした。

第四回

IZUMI クロスカントリー スキー大会

三月八日に第四回IZUMIクロスカントリースキー大会が上大納のIZUMIクロスカントリースキー場で開催されました。成績は次のとおりです。

○小学生の部

▼四年生以下男子

- 六位 表 泰一
- 一位 川勝あゆみ
- 二位 谷口 真美
- 六位 久保田美穂

▼五年生男子

- 五位 谷口 祐亮
- 一位 坂下 由香
- 三位 森尾真名美
- 四位 小坂 美貴

▼六年生女子

- 三位 中村 茜

○中学生の部

▼女子

- 五位 道岸 美和
- 六位 宮原 玲子

○一般の部

▼ビギナー男子

- 四位 末永 勝士

村民スキー大会

	大 回 転			ク ロ ス		
	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位
小学男子1部	末永 聡史	谷 直人	—	泉 紘一郎	木下 智仁	末永 聡史
// 2部	山村 直己	加藤 祐樹	—	表 泰一	巢守 将太	—
// 3部	谷口 祐亮	谷 昭徳	番屋 修平	番屋 修平	谷口 祐亮	谷 昭徳
小学女子1部	原 菜月	三嶋 真世	巢守 紗希	—	—	—
// 2部	川勝あゆみ	三嶋 真央	谷 悠佳子	谷口 真美	川勝あゆみ	久保田美穂
// 3部	巢守 美希	長崎ちあき	谷口みさ希	坂下 由香	小坂 美貴	巢守 美希
中学男子	末永 浩嗣	東 拓也	西 健太	洞口 翔	田村 秀樹	小坂 祐樹
// 女子	三橋友里子	水谷 加奈	辻 香緒里	宮原 玲子	道岸 美和	表 和恵
一般男子上級	宮下 貴義	池尾竜太郎	—	—	—	—
// 1部	宮本 徹也	—	—	谷 弘典	古川 清澄	松村 秀彦
// 2部	小坂 時雄	谷口 久和	三嶋 政昭	—	—	—
一般女子	嶋田まな美	谷 喜美江	畑口 直美	谷 喜美江	—	—
ファミリー1部	三嶋 政昭	畑口 直美	—	—	—	—
	真世	千夏	—	—	—	—
ファミリー2部	三嶋 政昭	谷口 久和	—	—	—	—
	真央	真美	—	—	—	—
ファミリー3部	谷口 久和	小坂 時雄	—	—	—	—
	祐亮	美貴	—	—	—	—

B&G剣道大会

小学三年から中学二年生まで参加のスポーツ少年団剣道部は、この程大野市B&G剣道大会に参加し、大活躍しました。成績は次のとおりです。

●小学生の部

○団体 一位 和泉剣道教室

○個人

四年男女の部
二位 川藤あゆみ

五年男子の部
一位 谷 昭徳
二位 番屋 修平

六年女子の部
一位 長崎ちあき

●中学生の部

○団体 男子の部 二位
女子の部 一位

○個人

一、二年男子の部
一位 長崎 康弘
二位 山出 裕幸

一年女子の部
一位 宮原 玲子
二位 東 紗裕美

二年女子の部
一位 谷口 好美
二位 表 和恵

第17回 福井県小学生スキー大会

二月二十二日、九頭竜スキー場とIZUMIクロスカントリースキー場で大回転競技とクロスカントリー競技がそれぞれ行われました。成績は次のとおりです。

●大回転競技

〈低学年男女〉
三位 谷 直人
五位 末永 聡史

〈三年男子〉
一位 巢守 将太

〈三年女子〉
一位 谷 悠佳子
二位 谷口 真美

〈四年男子〉
一位 山村 直己

〈四年女子〉
二位 川勝あゆみ
五位 三嶋 真央
六位 久保田美穂

〈五年男子〉
一位 谷 昭徳
二位 谷口 祐亮

〈五年女子〉
六位 谷口みさ希

〈六年女子〉
一位 巢守 美希

●クロスカントリー競技

〈低学年男女〉
四位 泉 紘一郎
五位 木下 智仁

〈四年男子〉
四位 表 泰一

〈五年女子〉
一位 坂下 由香
二位 森尾真名美
三位 辻 さゆり

〈六年女子〉
二位 中村 茜
三位 林 美治

中央公民館

囲碁大会

冬期間に実施されました三つの
囲碁大会の結果は次のとおりです。

○中央公民館長杯

- 一位 山本 一郎 (朝 旦)
 - 二位 新谷 保雄 (電源開発)
 - 三位 三橋 武雄 (朝 旦)
- 電源開発(株)九頭竜電力所長杯
- 一位 石田 純也 (消防署)
 - 二位 岸本 良政 (消防署)
 - 三位 新谷 保雄 (電源開発)
- 村長杯
- 一位 木下 勉 (信用金庫)

- 二位 岸本 良政 (消防署)
- 三位 三橋 武雄 (朝 旦)



女性のつどい

二月二十二日に中央公民館主催
の「女性のつどい」がJA女性部
と、婦人会の協力により開催され
ました。

三十人の参加者は、簡易ゲート
ボールや健康体操による軽スポー
ツや、ピンゴやちえの輪のゲーム
を行いました。特に体力診断では、
自分の体力がどれくらいなのか不
安な表情をみせながら、真剣に
取り組んでいました。



平成9年中の 火災・救急状況

平成九年中における村内の火災発生件数は二件でし
た。その内訳は、建物火災一件と、その他火災一件があ
りました。

平成九年中における村内の救急出動件数は七十件と昨
年より二十五件減少、搬送人員においても七十人と昨年
より二十八人減少となりました。これは1九月平均約六
件出動したことになりましたが、特に一月には、十七件出
動しており過去月最高出動件数となりました。

山火事予防運動期間

4月20日(月)～6月10日(水)

統一標語 「火の用心 愛する山への思いやり」

ペットボトルは 第3水曜日に!



- 毎週水曜日の燃えないゴミ
収集が少し変わりました。
- 第二、四水曜日
空きかん(アルミ、スチー
ル)、空きびん
- 第三水曜日
ペットボトル
- その他
プラスチック、金属類など
の燃えないゴミ



●リサイクルできるPETボトルの見分け方

●ボトルのどこかに♻️のマークが付いています。●色が白いノリ状になって
います。

○よい

- ペットボトル
- ミネラルウォーター
- スポーツドリンク
- ジュース
- 食用油、洗剤用、シャンプー用、化粧品用、医薬品用などのボトル。
- ペタンク、平らな底の
ボトルはペットではあ
りません。

×だめ

- 食用油
- シンナー
- 化粧品
- 医薬品

このマークは
PETボトルではありません!!



※PETによく似た硬質ポリ塩化ビニル製のボトルが
あります。これは分別が技術的に困難なので、リサイ
クルマークで分別してください。もし、これらのボトル
が少しでも混入すると、その原料が全部使い物にな
りません。必ず分別除去してください。

- ①異物を取る
- ②リングを取る
- ③ラベルを取る
- ④3種類に分ける
- ⑤踏み潰す



岩倉市との交流



五条川 ごじょうがわ

岩倉市の顔でもあり、貴重な自然空間でもある五条川をご存じの人も多いことでしょう。では、この川がどこに源を發し、どこへ流れ込んでいるのか、そしてどんな特徴のある川なのかをご存じの人は少ないのでは？ 今回は、五条川をご紹介します。

五条川は、岐阜県多治見市（愛知県犬山市の隣りに位置します）の北西部に位置する高社山（標高四百十六・六メートル）付近に源を發する神明洞川が北小木川と合流し、その川名を五条川と変えます。やがて、愛知県へと県境を越え、犬山市、丹羽郡大口町、江南市、岩倉市を経て新川に流れ込む総延長二十八キロの短い河川です。

岐阜県から愛知県へと流れ込んだところに、日本有数の規模を誇る人口ため池「天鹿池」があります。今から三百六十五年ほど前の江戸時代に濃尾平野一面の荒地を田や畑に変えようと、この地に住む村人（入鹿六人衆）の手で三つの河川（五条川、成沢川、郷川）のせき止め工事が始まりました。しかし、川の流れをせき止めることは難工事でしたが、希望に燃えていた農民の力で寛永十年（一六三三年）に完成しました（周囲約十二キロ、面積約百五十八万平方メートル）。

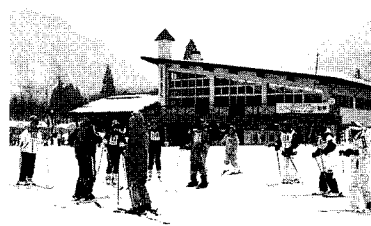
池のほとりにほ明治村という観光地もあり、見られた人も多いことと思いますが、これが人の手でしかも江戸時代に造られたものだとは想像もできないのではないのでしょうか。



スノーパラダイス 和泉

二月十四日から十五日の二日間、九頭竜スキー場において「スノーパラダイス 和泉」が開催されました。主に初心者を対象としたスキー教室が行われ、岩倉市の親子四十五人が参加しました。

同日行なわれた九頭竜ゆきまつりの会場では、教室が終わった子供達があふれ、村の特産品に舌鼓をうっていました。また、日が暮れてほとんど焼きや雪中花火が行われると歓声をあげて和泉の夜を楽しんでいました。



雪のプレゼント。。。

三月二日、岩倉市にあるニヶ所の保育園へ雪をプレゼントしました。

今年は、暖冬でたくさん雪を運ぶことができませんでしたが、この日を心待ちにしていた園児達は、広場に降ろした雪に大喜びで、一瞬のうちに人溜りができました。ソリに乗ったり、友達や先生に自分の頭くらいある雪を投げたりとたいへん盛況でした。



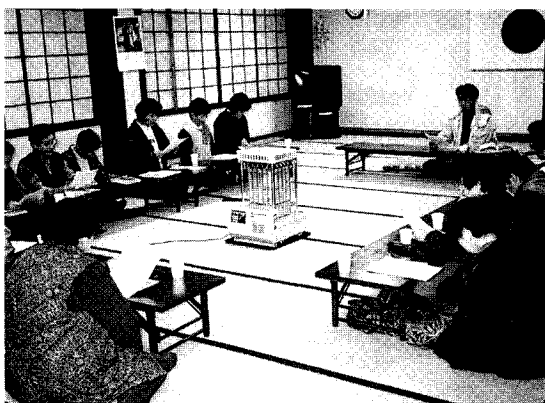
国保だより

健康教室が 開催される

平成九年度の冬季成人学級における健康教室が二月から三月にかけて、村内の四地区の公民館でそれぞれ開催されました。

例年この時期に、診療所の先生を講師に迎えて、地域における身近な健康管理など、分かり易い内容で教室が開催されます。

今回は、二月開催分(二回)は歯

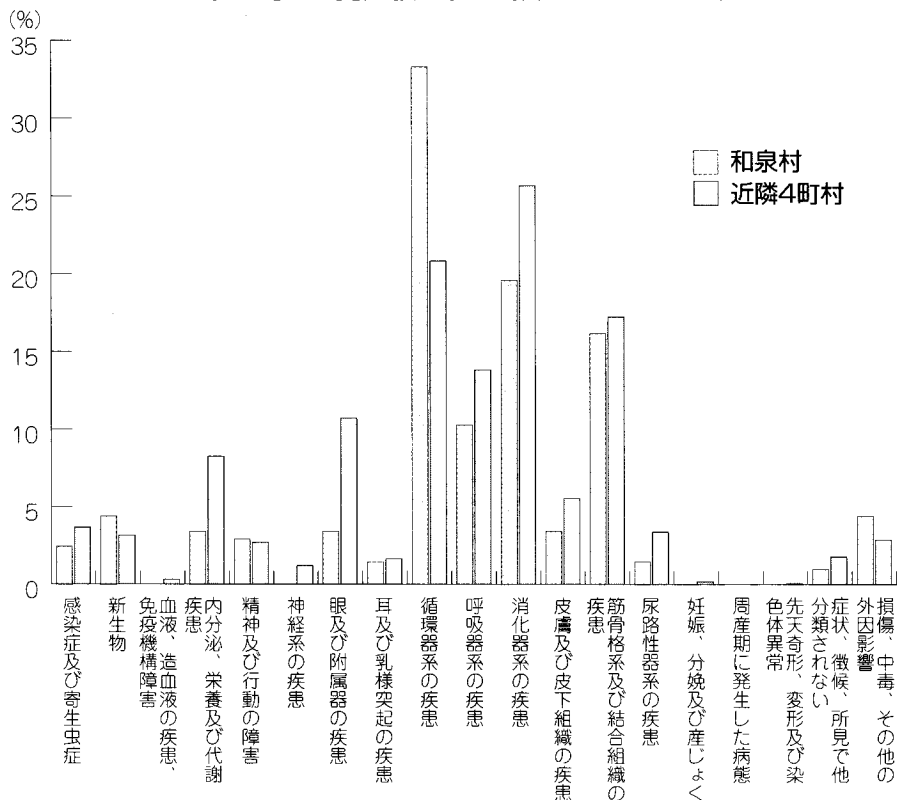


科の福島先生が、三月開催分(三回)は内科の宮下先生がそれぞれ講師として行われました。

歯科の教室は、「咀嚼機能と健康」という内容で、小児期、成人期、高齢期における咀嚼機能の果す役割りなど、健康に与える影響について話をされました。一方、宮下先生は「腰痛と骨粗鬆症」について行い、若い頃からの生活状態や原因となる病気などが関係しているとの内容で話をされました。また、奥越保健所大野保健部の栄養士、和泉村食生活改善推進員によるカルシウムの多い食事の取り方など食生活の大切さの話も行われました。



疾病大分類別受診率比較 (入院+入院外)



疾病大分類 受診率の状況

疾病大分類でみた受診状況(平成九年五月診療分)では、循環器系の疾患や消化器系、筋骨格系の疾患の受診率が高く、過去五年間をみてもこの傾向は変わりなく、また、高志地区町村との比較でも大差はありません。

老人医療

和泉村の平成9年5月診療の医療統計

急速な高齢化や医療技術の進歩などによって今後も医療費の増加が予想されます。

なおいっそう医療費を大切に使うことが必要です。

八年五月診療費

七、八〇六、二二〇円

一人当り診療費

五四、九七三円

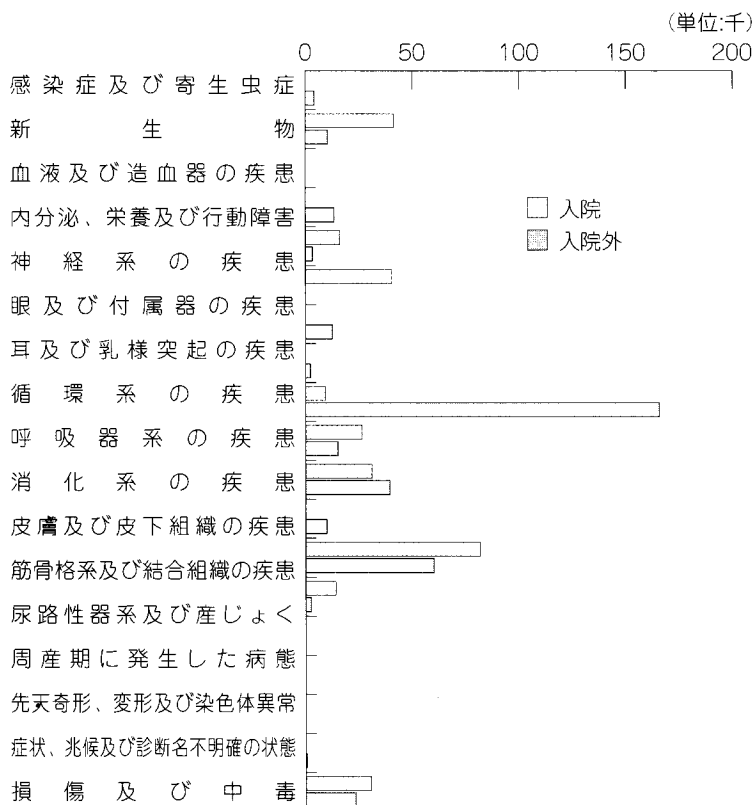
九年五月診療費

六、六一三、八五〇円

一人当り診療費

四二、三九六円

平成9年5月診療分 入院と入院外金額



税金

◎税額を多く申告していたときは「更正の請求」を

確定申告書の提出後、税額を多く申告していたことに気付いたときは、「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。更正の請求をする場合は、税務署に用意してある「更正の請求書」に、すでに申告した金額と正しい金額などを記入して提出します。

更正の請求ができる期間は、原則として申告期限から一年以内（平成九年分所得税の確定申告については平成十一年三月十六日、個人事業者の消費税・地方消費税の確定申告については平成十一年三月三十一日まで）です。請求内容が認められれば納め過ぎの税金が還付されます。

◎税額を少なく申告していたときは「修正申告」を

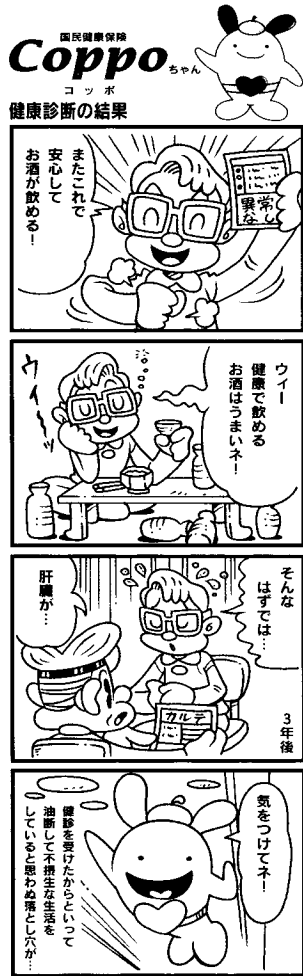
確定申告書の提出後、税額を少なく申告していたことに気付いたときは、「修正申告」をして正しい税額に修正することができます。修正申告をする場合は、税務署に用意してある「修正申告書」に、すでに申告した金額と修正すべき金額などを記入して提出します。

修正申告は、税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、なるべく早めに申告をしてください。税務署の調査を受けた後で修正申告をしたり更正を受けたりすると、新たに納める税額のほかに、原則として、その税額の10%の過小申告加算税がかかります。（調査を受ける前に自主的に修正申告をしたときはかかりません）

◎確定申告を忘れていたときは直ちに申告を

確定申告をしななければならないのに、申告書の提出を忘れていたときは、直ちに確定申告をしてください。申告用紙は税務署に用意してあります。期限を過ぎてからの申告（「期限後申告」）は、税務署から決定を受けるまではいつでもできますが、なるべく早めに申告してください。税務署の調査を受けた後で期限後申告をしたり決定を受けたりすると、それによって納める税額のほかに、その税額の15%の無申告加算税がかかります。（調査を受ける前に自主的に期限後申告をしたときは5%に軽減されます）

※修正申告、期限後申告には延滞税がかかります。



何でも話せる 家庭医を持つとう

健康保険証があれば誰でも「医療」は受けられます。しかし、本当によい医療を受けるには何よりもお医者さんとよい信頼関係をつくることです。

遠くの総合病院や大学病院へ行くことも大事ですが、まず近くのかかりつけのお医者さん、つまり家族単位で診てもらえる家庭医（ホームドクター）を持つことが必要です。

病歴や体質、持病などを伝えることによって、いつでも適切な助言を与えてくれる家庭医は、あなたの健康管理の頼もしいパートナーといえます。

年齢階層別 被保険者の状況

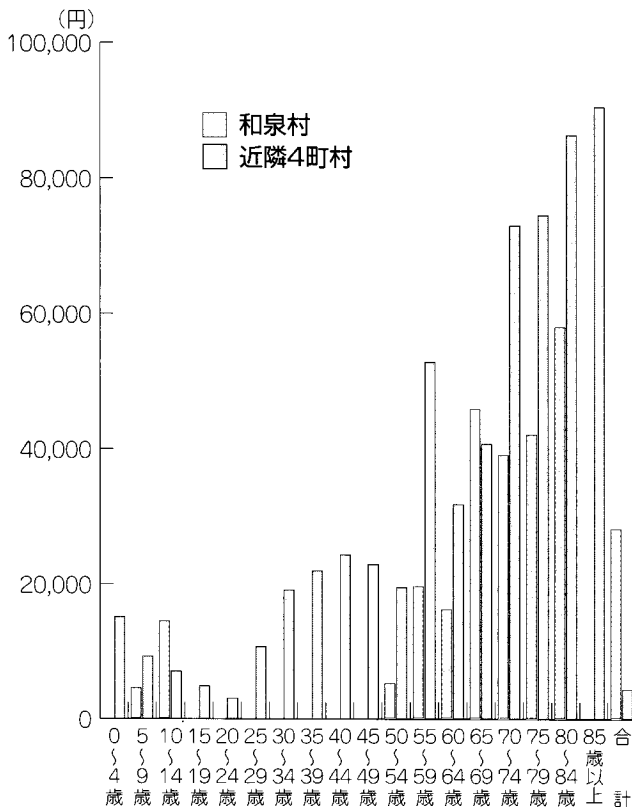
和泉村における被保険者の加入状況については、前号で掲載しましたように、年々減少の傾向にあります。

被保険者を年齢階層別で見ると、表に示すとおりで、高齢者の割合が高く、平成九年度、五月現在、被保険者に占める六十五歳以上の割合は約五八％に達しています。

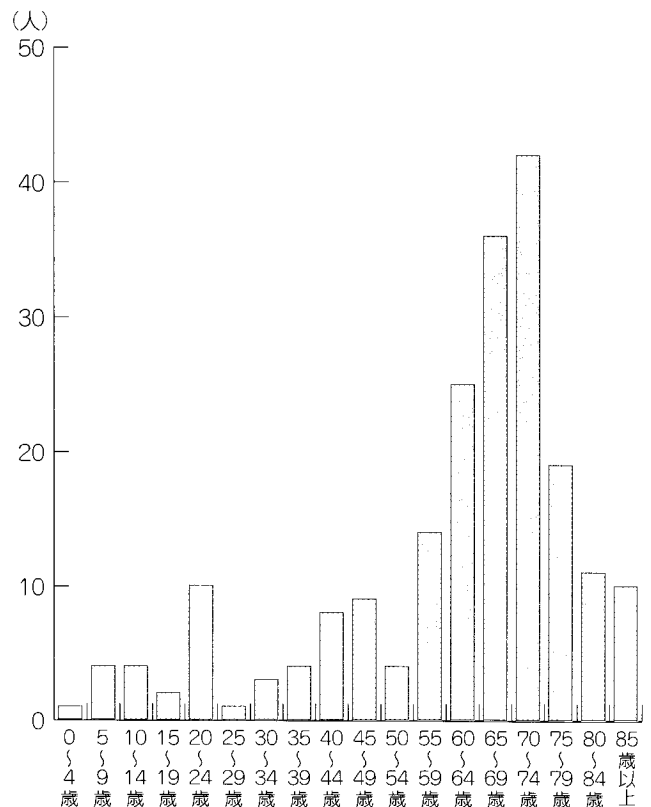
また、年齢階層別の一人当たり医療費でも、高齢者の割合が極めて高くなっています。



年齢階層別一人当たり医療費（男+女）



村内の年齢階層別被保険者数



穴馬の歴史探訪

迹世の穴馬

その2

関ヶ原の合戦が終わり、徳川時代に入ると、慶長六年（一六〇一）結城秀康が、越前国に任じられ、穴馬もその下で福井藩領と成りました。しかし秀康の嫡子二代藩主の忠直が乱行によって配流され、三男直政が大野五万石に任じられ、二男忠昌が福井藩に任じられました。その結果、穴馬の中で箱ヶ瀬村（持穴、面谷を含む）と上大納の二か村が大野藩領となり、その他の村々は全て今まで通り福井藩領になったのです。

その後福井藩領として残った村々は、貞亨二年（一六八六）の貞亨の大法によって幕府領（天領）と成りその時期、勝山にあった幕府の代官所の配下にありました。

天領であった期間は七年で、元禄五年（一六九二）以降は美濃国郡上藩領に成ったのです。その後、明治維新まで、穴馬地区の二分化は続き、大野藩領、郡上藩領と行政区分が分かれていました。

慶長一一年（一六〇六）頃の越前国絵図では、現大野郡の諸村は「東四郷」とされ、石高は二〇一石五斗九升六合でした。正保郷帳（一六四五）によると、二四か村が載せられ総高二四石七斗三升で山奥地のため石高は少なく、最高で上大納村の三六石と成っています。以降領主が変わっても各村益は常に低いものでした。これは大閣検地を基準としてそれ以降一回も検地が行われていないためで、領主側にとっても山奥地の検地を行ってまで、わずかばかりの石高を確保する意義が無かったためと思われまます。すなわち、山間地で数ヶ月は雪に埋まり、田畑が少なく、交通も不便で、経済状態は悪く、生産性は低い、それだけ価値のない地と見なされていたためでしょう。

ただ、越前と美濃を結ぶ交通の要衝地であった事から、政治的、軍事的、経済的にも交通路の確保が必要であり、沿線の住民の労働力確保のため、石高を低くして年貢料を低くしてでも、人足の定着を図る必要もあったと思われまます。

又、一時期大野藩、郡上藩領とも、鉾山の開発を手がけて、そこから上る利益の確保と、労働者の確保の方が重要であったのかも知れません。

村民の生活は苦しく、わずかの田畑でとれる米は年貢に出して、稗を常食として芋、粟、そば、麻などを

作りながら、副業として養蚕が行われていました。

村の大部分が山林である為、木材、木の実、木の皮、薬草など、山の資源に依存する生活も多く見られますが、御手山、御用木などの制度によって、領主に管理されるものが多く、雑木が村民の林業の中心となり、ここから上る収入は少ないものでした。

次第に鉾山の開発が進むにつれ、薪炭が製錬のために多く必要となりこれに従事する人も増え、炭の商品化によって利益を上げる人も増えて来ました。屋根葺用の粉板の製造販売も行いうように成り、キワダの皮を薬草として販売し、楮の皮を原料として紙すきが行われ、穴馬紙として販売するなどして商業資本が浸透して行きました。

しかし、山に依存する生活が多い為、各地で山論争が起きているのもこの村の特徴です。又、村の役人として、「庄屋」「長百姓」「百姓代」などの組織があらわれ、封建制の下、行政村落として徐々に整備をされていきました。

「越前国名蹟考」によると、当時の主要道路であった「穴馬道」について「若子越」「勝原越」があったと述べています。

「若子越」は大野から若子を経て、三坂峠を越えて大納に行き、山溪を二里の道程で影路に出て、野尻、大

谷、箱ヶ瀬、下半原、上半原、市布を経て油坂峠から白鳥に出る。「勝原越」は大野から唯野、勝原を経て、仏原、下山、角野、鷲、長野を経て影路に至り、野尻、大谷、箱ヶ瀬、下半原、上半原、市布、油坂、白鳥に至る行程です。

貧しい村民の生活を苦しめたものに、水害、火災、冷害などによる凶作、飢饉がありました。九頭竜川の上流で雨水、雪解け水が川を氾濫させ、畑を流失した事もたびたびありました。元文五（一七四〇）宝曆二（一七五二）元政八（一八二五）天保八（一八三七）など、多くの被害を出した水害について悲惨な状況を記した古文書が残っています。

又、山深い各地であり、雪の多い所から、冷害、風害などによる凶作、飢饉も多く、天明三（一七八三）寛政九（一七九七）文化八（一八一二）天保六（一八三五）弘化二（一八四九）嘉永二（一八四九）安政五（一八五八）万延元（一八六〇）などの凶作時に領主側に状況を詳しく報告して御救い、拝借を願っている記録があります。

又、雪害も数多くあったと思われる中、でも文化五（一八〇八）十一月下山の岡畑をおそった雪崩はその状況を詳細に記録しており、当時の雪害のおそろしさを示しています。

ご利用ください

福井年金相談

サービスセンター

年金についてのご相談は、「福井年金相談サービスセンター」をご利用ください。

サービスセンターでは、社会保険事務所と同じように、年金相談をはじめ、年金の請求や年金に関する各種の届出を受け付けています。お気軽にお越しください。

なお、コンピュータによる相談時間は、午前九時十五分から正午までと、午後一時から四時三十分までです。(土曜、日曜、祭日は休み)

○業務のご案内

- ・年金制度に関する相談
- ・加入期間に関する相談
- ・年金の見込み額に関する相談
- ・年金の裁定請求手続に関する相談および裁定請求書の受付
- ・年金証書、源泉徴収票、支払通知書および年金受給者等説明会の開催

■福井年金相談サービスセンター

〒910-0005
福井市大手三丁目一

(福井放送会館6F)

☎0776-2114165

阪神・淡路大震災で

被災された方々への

お知らせ

兵庫県南部地震災害義援金募集委員会では、阪神・淡路大震災で被災された方に対して義援金の配分を行っています。

まだ申請されていない方は、平成十一年三月三十一日までに兵庫県南部地震災害義援金募集委員会事務局へご連絡をお願いします。

連絡先

〒650-0001

神戸市中央区下山手通

五丁目六一二十二

(日本赤十字社兵庫県支部内)

兵庫県南部地震災害義援金

募集委員会事務局

☎078-36214560

FAX 078-36214939

平成十年度

福井県職員採用試験

福井県人事委員会では、平成十年度職員採用上級試験、中級試験を実施します。

試験案内や申込書の配布は五月八日から、受付は五月二十日から六月三日までです。

詳しくは、県人事委員会事務局まで。
☎0776-2010593

事業主の皆さんへ

労働保険（雇用・労災）の申告・納付期限は

4月1日～5月20日です!

労働保険 平成9年度確定 申告・納付は
平成10年度概算

早めにすませましょう。

労働保険料申告書の「集合受付会場」を設けていますのでご利用下さい。

大野公共職業安定所管内

受付月日	時間	場所
4月22日 (水)	9:30～ 16:00	奥越地域地場産業振興センター
4月23日 (木)	9:30～ 16:00	多田記念大野有終会館
4月24日 (金)	9:30～ 16:00	多田記念大野有終会館

詳しいことは、

福井県雇用保険課 ☎(0776) 20-0395
大野労働基準監督署 ☎(0779) 66-3838
にお問い合わせ下さい。

最低賃金 福井県の最低賃金が改正されました

きっちりチェック しっかりキャッチ

●地域別最低賃金

	日 額	時間額	効力発生日
福井県最低賃金	4,921円	616円	平成9年10月1日

●産業別最低賃金

産 業	日 額	時間額	効力発生日
繊維製造業 (略称) 【紡織、織物、染色整理、化学繊維製造業】	5,341円	668円	平成9年 12月24日
機械器具製造業 (略称) 【金属加工機械、繊維機械製造業】	5,694円	712円	
電気機械器具製造業 (略称) 【発電用、送電用、配電用、産業用電気機械器具、通信機械器具、同関連機械器具、電子応用装置、電子部品・デバイス、磁気テープ、磁気ディスク製造業】	5,351円	669円	
各種商品小売業	5,474円	685円	

- ☆最低賃金の改正により、県内で事業を営む使用者は、その雇用する労働者に上記の金額以上の賃金を支払わなければなりません。
- ☆最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外・休日労働に対して支払われる賃金は含まれません。
- ☆年齢及び業務について一定の要件を満たす者には、産業別最低賃金は適用されず、地域別最低賃金が適用されます。

詳しいことは、福井労働基準局賃金課または大野労働基準監督署へお問い合わせ下さい。

推進標語募集

平成10年度
道路をまもる月間

平成10年度の「道路をまもる月間」では、行事の環境として、推進標語を広く一般から募集します。

これは、国民の皆さんに、あまりにも身近すぎて見過ごされがちな道路の意義・重要性をあらためて考え、道路愛護の精神を高めていただくことを目的にしています。

奮ってご応募ください。

《応募要領》

(1) 応募方法
官製ハガキに標語一点と、氏名・住所・電話番号・性別・年齢・職業を記入して郵送してください。

〒102-0082
東京都千代田区二番町十番六号

一番町野田ビル五階
道路広報センター

平成10年度「道路をまもる月間」
推進標語募集係あて

(2) 応募期間

平成10年度四月三十日(木)まで

(3) 発表方法

「道路をまもる月間」にあわせて入賞者には直接通知するとともに機関紙等に掲載します。

(4) 賞

最優秀賞(建設大臣賞) 一点
優秀賞(建設省道路局長賞) 五点

(5) 問い合わせ

役場建設課または福井県土木部道路保全課まで

青年海外協力隊募集

青年海外協力隊は、国際協力事業団の実施する国の事業です。

隊員は、現地の人々と同じ言葉で話し、同じものを食べ、生活を共にしながらアジア・アフリカ・中近東・東欧・中南米・大洋州の国々の人づくり、国づくりに協力しています。

新しい人づくり、国づくりのためあなたの可能性を試してみませんか。

か。

農林水産・加工・保守操作・土木建築・保健衛生・教育文化・スポーツなど約百四十職種にわたる約八百名を募集しています。

募集期間は四月十五日(水)から五月三十一日(日)までです。

募集説明会は、四月十八日(土)・五月十七日(日)、国際交流会館で午後二時より行われます。

詳細については、県国際交流課までお問い合わせ下さい。

☎0776-20-02616

平成十一年歌会始のお題及び詠進歌

一 平成十一年歌会始のお題「青」

二 詠進歌の詠進要領

・お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限りです。

・用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書して下さい。

・書式は、半紙を横長に用い、縦書で書いて下さい。

三 注意事項

次の場合は失格となります。
・お題を読み込んでいない場合
・一人で二首以上詠進した場合

四 詠進の期間

九月三十日までとし、郵送の場合、消印が九月三十日までのものを有効とします。

五 郵便のあて先

〒100-8111
東京都千代田区一番二号 宮内庁封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。

詳しくは役場総務課までお問い合わせ下さい。

お米を選ぶ目印です

現在、精米したお米を袋詰めして販売する場合には、全国一律の基準に従った表示(一括表示)を行うことが義務付けられています。

原則として入っているお米の品種・産地・産年とその割合を明らかにすることとされています。(農家から直接購入する場合など一部のお米は除かれます)

また、品種・産地・産年を表示するためには、第三者による検査を定期的に受ける必要があります。これを受けているお米の袋には、認証マーク

《一括表示の様式》

食糧庁精米表示基準に基づく表示				
品名	産地	品種	産年	使用割合
原料玄米				
正味重量				
精米年月日				
販売業者名				
又は				
精米工場名				

《認証マーク・確認マーク》



または確認マークが印刷または貼付されています。
お米は、信頼のできるお店で、これらの表示を確認のうえ購入してください。

主な行事予定

月日	内容	会場など
4月 4日	岩倉市桜まつり交流	岩倉市
18日	空かん・空びん回収運動	全 域
24日	緑化運動	週間 (23日~30日)
26日	春季消防訓練	朝日小学校周辺
5月22・23日	山菜大学	福祉センターほか
23・24日	新緑まつり	国民休養地
◇	笛のフォーラム	笛資料館・ふれあい会館ほか
◇	山野草展	ふれあい会館
下 旬	あゆ、いわなの放流	石徹白川、九頭竜川
6月4~5日	住民健診	福祉センター
7日	和泉健康マラソン	福祉センター前スタート
10日	セントラル愛知交響楽団による和泉音楽鑑賞会	トレーニングセンター
7月25・26日	九頭竜地球元気村	国民休養地



郵便局よりお知らせ

◎十年二月二日より郵便番号スタート

七ケタの番号記入にご協力お願いします。

◎定形外郵便局の料金引下げ

主なもの
50gまで 百二十円↓百二十円
100gまで 百九十円↓75gまで百四十円
100gまで百六十円

お客様のメリットは？

1. 効率化が図られ、郵便をもっと便利に、できるだけ安い料金のみまご利用いただけます。(二〇〇五年まで五〇円、八〇円を維持するよう努力) なお、消費税が三%から五%になりましたが、郵便料金は据え置きました。
2. あて名住所の市区町村(行政区名)までが省略できます。

(例)
金沢市尾張町四一〇一
↓尾張町四一〇一
石川郡野々市町新庄十五
↓新庄十五

和泉村

以下に掲載がない場合 912-0200

ア 朝 日 912-0205	シ 下大納 912-0215
朝日前坂 912-0201	下半原 912-0211
イ 板 倉 912-0206	下 山 912-0207
カ 貝 皿 912-0204	ナ 長 野 912-0214
角 野 912-0217	ノ 野 尻 912-0213
角野前坂 912-0202	後 野 912-0203
上大納 912-0216	ハ 箱ヶ瀬 912-0212
川 合 912-0218	和泉村役場 912-0292

ふれあい会館花講座

今年は3期に分けて自由花とフラワーアレンジをいたします。

とき 毎月第3土曜日
午前10時から
ところ ふれあい会館2階
コンサートホール

第1期 4~7月 自由花
花代1回につき1,000円
第2期 8~11月 フラワーアレンジ
花代1回につき2,000円
第3期 12~3月 自由花
花代1回につき1,000円

皆様のご参加をお待ちしています。
ふれあい会館 ☎78-2300



発行・福井県和泉村役場 編集・総務課(TEL)〇七七九・七八二二二



三村 朋暉くん 悟 (板倉)



川瀬 瑞希ちゃん 竜夫 (川合)

●あかちゃん● 一月届出分

名 前 保護者 住所
川瀬 瑞希ちゃん 竜夫 (川合)

●おめでた●

長嶋 友治 (後野)
増田 さおり (福井市)

